

船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009門第76号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年5月21日 02時17分ごろ	
発生場所	福岡県北九州市小倉北区馬島南西沖 馬島港西防波堤灯台から真方位290° 520m付近 (概位 北緯33° 58.0′ 東経130° 50.9′)	
事故等調査の経過	平成21年5月21日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 <sup>スーン ヤン</sup> SOON YANG (大韓民国)、1,928トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 9358357 (IMO番号)、SEAWISE LINE CO LTD</p> <p>乗組員等に関する情報 二等航海士、韓国免状三級</p>	
死傷者等	なし	
損傷	右舷船底部にき裂、船底部凹損	
事故等の経過	<p>本船は、大韓民国籍職員6人とミャンマー国籍の部員4人の計10人が乗り組み、当直航海士が単独で、約12ノット(kn)の速力で手動操舵により馬島南西沖を北西進中、左前方に見えた停泊船の灯火を反航船の灯火と見誤り、同船を避けようとして針路を右に転じて馬島に接近して航行したところ、平成21年5月21日02時17分ごろ、馬島南西沖の浅瀬に乗り揚げた。</p> <p>本船は、えい船2隻により離礁し、仮修理をしたのち大韓民国に向かった。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 東北東、風力 1、視程 4～5海里</p> <p>海象：東の潮流約3kn</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、馬島南西沖を北西進中、停泊船の灯火を反航船の灯火と見誤り、同船を避けようとして馬島に接近して航行する際、船位の確認を行わなかったため、乗り揚げたものと考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、夜間、本船が馬島南西沖を北西進中、停泊船の灯火を反航船の灯火と見誤り、同船を避けようとして馬島に接近して航行する際、船位の確認を行わなかったため、浅瀬に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。</p>	